

2023年度 港北区で行う主な事業

～活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」～
港北区では、「住み続けたい・住みたい」まちを目指し、区民の皆様の「安全・安心」を守り、皆様と共に「地域の支え合い」「活気」にあふれるまちづくりを進めます。

新綱島まちびらき!

関東大震災から100年 安全に安心して暮らせるまちづくり

防災情報ポータルサイトの構築

防災に関する情報をワンストップで確認することができる区独自のポータルサイトを作成し、公開します。

「港北シェイクアウト!」の実施(9月)

区民や区内事業者の皆様の参加を募り、大規模地震発生時の初動対応訓練を一齐に実施します。

まるごとまちごとハザードマップの設置

昨年度に引き続き、日頃から視覚的に危険な場所の周知啓発をするため、「まちなか」の電柱に想定浸水深を示した看板等を順次設置します。

戸籍課窓口サービスの充実 地図①

「マイナンバーカード新横浜臨時窓口」において交付・申請を引き続き実施します。港北区役所戸籍課窓口では、来庁前に順番予約ができるweb発券サービス等を活用し、待ち時間の短縮を図ります。

web発券サービスの詳細はこちら▶

災害にどう備えるか

1923年9月1日に発生した関東大震災から、今年で100年目を迎えます。家屋倒壊や大規模火災で横浜は壊滅的な被害を受け、26,623人が犠牲になりました。鶴見川が蛇行して流れる港北区は、豊かな自然と水害のリスクの双方を抱えています。いつ起きるか分からない災害にどう備え、発災時にどう行動するか、節目となるこの年に水や食糧、トイレの備蓄、家具の固定等を見直しましょう。また、水害に備えるための行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

「マイ・タイムライン」の詳細はこちら▶

地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

オンライン母子保健相談 地図②

妊婦や0歳児を育てる家庭を対象に、毎日24時間ウェブフォームで医師や看護職に相談ができる「オンライン母子保健相談」を引き続き実施します。

バリアフリー化の推進 地図②

2021年度からの検討を踏まえ、新横浜駅・小机駅・大倉山駅の各駅周辺地区で、バリアフリー化を進めるための基本構想を策定します。

小学校の建替・増築 地図③

菊名小学校は2028年度の新校舎供用開始に向け、実施設計等を行います。箕輪小学校は児童数の増加に対応するために、2027年度の増築棟供用開始に向け基本設計等を行います。

多機能型拠点の整備 地図④

医療的ケアを必要とする重症心身障害児者等とその家族の地域での暮らしを支援する多機能型拠点について、2024年4月の開所に向け、工事を進めます。

みんなの両親教室

第1子を妊娠している人向けの土曜両親教室に加え、父親になる人や第2子を妊娠している人等に向けたみんなの両親教室を新たに開催します。パートナーも参加しやすい平日夜と土曜日にオンラインでも両親教室を実施します。



18区中、出生数No.1!

港北区の人口と出生数

港北区では、全国20政令市175行政区で最多の約36.2万人が暮らしています。これは、横浜市18区平均の1.7倍で、横浜市全体が人口減少に入っている中、港北区では人口増加が続き、2037年には人口36.8万人になる見込みです。また、出生数も多く、2021年には横浜市18区平均の2.2倍である3,036人が誕生する等、多くの子育て世帯が暮らしやすいまちです。港北区では、妊娠中から地域の子育てひろばを体験できる「子育てひろば体験チケット」を妊娠8か月時に配布しています。是非パートナーと一緒に体験してみてください。

親子のつどいの広場一覧▶

無料
「こころほく・にんしん・あんしん」キャンペーン
子育てひろば体験チケット
パートナーと一緒に体験できる!
体験日時: 赤ちゃんのだっこ、おむつ替え、先陣のお話、お風呂体験、ご近所情報など
利用期間: 令和5年4月1日～令和5年3月31日
※体験は事前申し込みが必要で、体験当日は事前予約が必要です。
港北区福祉保健センター 子育て支援課

相鉄・東急直通線の開業と2027年国際園芸博覧会

2023年3月18日に相鉄・東急直通線が開業し、区内に「新綱島駅」「新横浜駅」の2つの新駅が誕生しました! 2027年国際園芸博覧会の会場へのアクセスも向上し、新幹線停車駅でもある新横浜駅は世界各地・日本各地からのお客様をお迎えする「陸の玄関口」になっています。



2027年国際園芸博覧会の開催について▶



活気にあふれるまちづくり

ふるさと港北ふれあいまつり(11月)

子どもから高齢者まで、多くの区民が一堂に会する「ふるさと港北ふれあいまつり」を横浜アリーナで開催します。



商店街の魅力発信

商店街の利用につながるスタンプラリーイベントや、新綱島駅の集客イベントを実施し、区内商店街の魅力を発信します。



綱島駅東口周辺のまちづくり 地図⑤

3月18日に開業した新綱島駅周辺で道路や駐輪場を整備します。再開発ビルは10月完成予定! 綱島駅東口駅前でも、再開発の事業化に向け計画作成を進めます。



※2022年7月時点のイメージ、計画であり、今後関係者協議等により変更となる可能性があります。

新横浜都心のまちづくり 地図⑥

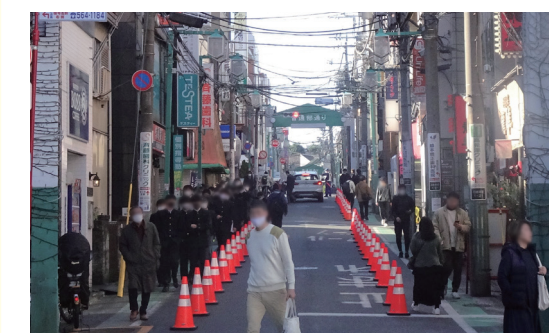
新横浜都心のポテンシャルを生かす将来のまちづくりビジョンの策定に向けて検討を進めるとともに、都心にふさわしい機能の誘導に向けて、地区計画等の規制誘導手法を検討します。また、準備組合による新横浜駅篠原口駅前の再開発事業の合意形成支援等を進めます。

区民文化センターの整備

2024年3月の区民文化センター「ミズキホール」開館に向け、地域団体や近隣の学校等と連携し、開館100日前イベントを実施します。

日吉駅西口周辺のまちづくり 地図⑦

昨年度実施した一方通行化社会実験の結果を踏まえ、引き続き、地域と連携して歩行者が安心して歩ける歩行環境の確保に向けた検討を進めます。



綱島街道の拡幅整備 地図⑧

綱島駅交差点付近から北綱島交差点について、事業に着手しています。今年度は、引き続き境界確認や詳細設計のほか、無電柱化に向けて関係機関と協議を実施します。

グリーンライン6両化 地図⑨

引き続き6両化事業を進め、今年度は新たに3編成を導入します。



緑道の整備 地図⑩

新田緑道を明るく歩きやすい緑道にするため、2021年度からの再整備事業を継続します。